

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)推進のための国民運動について —『カエル！ ジャパン』キャンペーン、はじめます—

1. 国民運動の基本的な考え方

さまざまな理由で、仕事と生活が両立しにくい現代。しかし、理想は、『国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たしながらも、家庭や地域生活などというさまざまな場において、また、子育て期や中高年期といった人生のさまざまな段階に応じて、多様な生き方が選択・実現できる社会』です。

そのためには、各企業や働く人たちはもちろん、国や地方公共団体が連携し、社会全体で取り組んでいくことが欠かせません。

平成 19 年 12 月 18 日、関係閣僚、経済界・労働界・地方公共団体の代表により構成される「仕事と生活の調和推進官民トップ会議」において、「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」及び「仕事と生活の調和推進のための行動指針」が策定されました。

そして、本年。「憲章」及び「指針」に基づく取組を加速するため、内閣府に「仕事と生活の調和推進室」が設置されました。推進室では、平成 20 年度をいわば「仕事と生活の調和元年」と位置づけ、個々の取組の支援とそのネットワークの構築を推進するとともに、「憲章」と「指針」を一人でも多くの方に理解していただき、社会全体での取組を推進するため、ポータルサイトの開設や連続シンポジウムの開催などを、「国民運動」の一環として展開してきたところです。

今般、この国民運動を一層効果的に推進するため、「カエル！ ジャパン」というキーワードの下に、シンボルマーク・キャッチフレーズを作成し、集中キャンペーンを実施することにいたしました。

「カエル！ ジャパン」キャンペーンを通じて、企業、働く方、国・地方公共団体の各主体はもちろんのこと、広く国民の皆様の取組への気運を醸成し、仕事と生活の調和の実現した社会に向けて、その取組を加速してまいります。

2. 当面の展開案（予定）

（内閣府）

- ・啓発ポスター等の作成、配布 〈6月下旬に完成、随時掲示〉

関係府省や地方公共団体など各行政機関へ配布し掲示を要請するとともに、主要都市の鉄軌道駅等における掲示を事業者へ依頼

- ・政府広報等における積極的なPR 〈随時〉
- ・シンボルマークのダウンロード開始 〈6月下旬〜〉

内閣府「仕事と生活の調和推進ホームページ」において、「カエル！ ジャパン」キャンペーンに賛同する個人や団体の方々が、名刺や各種チラシ、ホームページなどにシンボルマークを活用し、それぞれの取組もPRできる仕組みを構築

- ・コンセプトブックの作成 〈～秋頃〉

「憲章」「行動指針」の理念に基づき、仕事と生活の調和の必要性を一人でも多くの方に理解していただくとともに、その取組への契機となるような周知用の導入本（絵本）を、親しみのもてるキャラクターと平易な言葉を用いたわかりやすい構成により作成

（部会・連携推進会議を構成する各主体）

- ・それぞれのホームページやシンポジウム、パンフレットなどの印刷物、名刺などに活用いただき、各界・各層の国民を巻き込んだ取組の気運を醸成

シンボルマーク、キャッチフレーズの作成意図

ひとつ「働き方」を変えてみよう！

カエル！ ジャパン

Change! JPN 

1. キャッチフレーズ:『ひとつ「働き方」を変えてみよう！』について

「ひとつ」という言葉は、試みに「まずは～してみよう」、「ちょっと～してみよう」という意味と、数字としての「1つ」として、「できることをまず1つ」という意味を持っています。このスローガンは、国民の皆様が受けとめやすい、「呼びかけの言葉」であると同時に、受け取り手の「呼びかけに応える気持ち」や、「変えてみようと思う本人の内なる声」を表現しています。

2. キャラクター:「カエル」について

【変える＝かえる！】

現状を「変える」というちょっと勇気がいることを、

「カエル！」と称して、

誰もが知っているカエルのキャラクターに託し、

‘愛嬌’をもって呼びかけていきます。

言葉の洒落は、難題にもユーモアを持って明るく、くじけず臨もうという思いであり、

ホップ・ステップ・ジャンプと跳躍するその力にもあやかります。

3. カラー:「イエローグリーン、オレンジ」について

【色＝イエローグリーン】

草花の色の調和を保つとも言われる葉緑素の緑色群から、この黄緑色を選択しました。

自然界の命を感じさせる緑色に、明るい希望や暖かく光あふれる未来をイメージさせる黄色をたっぷり混ぜた色です。



【色＝オレンジ】

「変える！」の意味を強調するため、「カエル！」を、オレンジ色としました。

また、英語表記は「Change! JPN」とし、「C」にもオレンジの矢印をつけ、変化を象徴的に表現しました。



ひとつ「働き方」を変えてみよう!



カエル! ジャパン Change! JPN

たとえば・・・

- 朝、To doリストを作ってみる → 仕事の優先順位が見える!
- 会議はみんなで1時間と決めてみる → 議題を進めるためムダ話が減る!
- 明日の分の1時間を今日やってみる → 明日に余裕が生まれる!

「仕事と生活の調和」(ワーク・ライフ・バランス)の実現に向けて

平成19年12月18日に、関係閣僚、経済界・労働界・地方公共団体の代表からなる「官民トップ会議」において、「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」および「仕事と生活の調和推進のための行動指針」が策定されました。この「憲章」と「指針」を一人でも多くの方に理解していただき、今後の取組に参加していただくために、各企業・働く人たち・国・地方公共団体が協力して取り組む「国民運動」を推進することとしました。このマークやキャッチフレーズとともに、みなさまと意思をつなぐ輪を広げてゆきたいと考えています。さあ、あなたもできることからひとつ、働き方を変えてみませんか?

 内閣府 / 仕事と生活の調和推進室

www8.cao.go.jp/wlb/